

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	KCCワークス
住 所	神奈川県愛甲郡愛川町春日台3丁目6-38
電話番号	046-280-4855

事業所番号	1411600297
管理者名	平本裕子
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		-10 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	○	
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方 (※)		5 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計 (注1)	3	

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上 (※)		5 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	3	

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	

期限内に提出していない場合:-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

60

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	4,693	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,128	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々々年度（ 年度）

生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円	収支		円
-----------------	--	---	--------------	--	---	----	--	---

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	2,961,719	円	利用者に支払った賃金総額	5,504,901	円	収支	▲2,543,182	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	------------	---

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	1,039,768	円	利用者に支払った賃金総額	6,101,514	円	収支	▲5,061,746	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度を定めている

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 利用者を職員として登用する制度を定めている

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している
 ◎ 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
 ※ 研修名 虐待防止研修
 研修講師 野澤 和弘
 実施日・受講者数 11月 29日 4人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
 ※ 研修、学会等名
 実施日 月 日
 ※ 学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※ 先進的事業者名
 実施日/参加者数 月 日 人
 ※ 他の事業所名 金沢若草園
 実施日/参加者数 6月 12日 2人
 6月 19日 3人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。
 ※ 商談会等名
 主催者名
 日時 月 日
 内容

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している
 ◎ 当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 R5年 7月 1日
 人事評価制度の対象職員数 3名
 うち昇給・昇格を行った者 3名
 当該人事評価制度の周知方法

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している
 ◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
 ※ 配置期間 月 日～ 月 日
 就業時間
 職務内容

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※ 評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
 ※ 認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画





◎ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
 ※ 受理日 年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	KCCワークス
住 所	神奈川県愛甲郡愛川町春日台3丁目6-38
電話番号	046-280-4855

事業所番号	1411600297
管理者名	平本裕子
対象年度	2023年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>地元愛川町にある老舗の五味クリーニング様とクリーニングの取次提携をしている。弊社の洗濯代行デリバリーサービスとクリーニング取次を行うことで、「洗うこと」に対応できるようになっている。地元の老舗クリーニング店との業務連携をきっかけにして、洗濯代行デリバリーサービスの認知度を上げ顧客獲得を目指している。</p>	<p><活動の様子></p>  <p>五味クリーニング様にお預かりした衣類をお届け</p>  <p>クリーニング品を確認して受け取ります</p>
<p><目的></p> <p>本業務提携の目的は、地域の企業と連携することで双方の売上アップにつなげると共に地域のサステナビリティ経営を構築する。また老舗の事業者との関わることで接客マナーを学ぶ機会やクリーニングについての知識を学ぶなどスタッフのスキルアップにも繋げる。</p>	 <p>五味クリーニング様と弊社スタッフで衣類の表示やポケットの中などを確認し決められたルールに従ってタグ付けを行います。</p>
<p><成果></p> <p>洗濯代行サービスに持ってこられた中で、クリーニングで洗った方が良い物などお持ちになった洗濯物を最適な方法で洗うことをお勧めでき、洗濯代行サービスのリピート利用件数が増えている。弊社スタッフも様々な洗濯物の対応をすることで業務の知識、経験と接客のスキルもアップしている。</p>	 <p>五味クリーニング様と弊社スタッフで衣類の表示やポケットの中などを確認し決められたルールに従ってタグ付けを行います。</p>


連携先の企業等の意見または評価

<p>【評価点】</p> <ul style="list-style-type: none"> お客様に対してクリーニングのリスクについて説明がしっかりできている。 お客様からのお預かりする際に、仕上がりや金額など工場への確認が詳細に丁寧にできており、お客様に安心してお使いいただく事ができている。 以前の課題であったタグ付けの問題も改善されており、仕事がスムーズでやりやすくなっている。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 装飾品がある場合には詳細を報告してほしい。 お預かりした衣類にボタンが取れかけている等の不具合があった時には報告をしてほしい。 			
連携先企業名	有限会社 神奈川五味クリーニング	担当者名	赤松 卓様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	KCCワークス	事業所番号	1411600297
住 所	神奈川県愛甲郡愛川町春日台3丁目6-38	管理者名	平本裕子
電話番号	046-280-4855	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所内作業スペース ・ 令和6年2月28日、3月12日、3月13日等 ・ 洗濯をする際の柔軟剤の取り扱いについての注意点 ・ タオル、タオルケットを洗濯する際の注意点について ・ 配信動画から学ぶ ・ 5名 <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 洗濯の際に使う洗剤や柔軟剤の効果や正しい使い方を学ぶ。衣類や寝具、タオルなど素材に合わせた洗剤などの最適な使い方を学ぶ。お客様に弊社で使用している洗剤の特徴や違いが伝えられるようにする。 <p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 洗剤の使い分けの仕方 ・ 素材や汚れに合わせた洗剤や洗い方の違いを学んだ ・ 素材や仕上がりに合わせて柔軟剤を使い分ける ・ 洗濯業務に必要とする知識・技術は多岐に渡るため継続的に研修をしていく必要がある。 	<p><活動の様子></p>  <p>タオルや衣類、寝具などを洗濯する場合の注意点 素材により使用する洗剤や柔軟剤を使い分ける など洗濯する上での注意点やポイントを学び 洗濯に対する知識を向上させた。 専門知識を得て接客時に役立てる。</p>
--	--

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前に比べて洗濯業務や接客のスキル向上が見られる。 ・ 専門知識の習得によりお客様の信頼を得ていると感じられることがある。 ・ 更に洗濯に関する知識や技術の習得、接客のスキルアップすることにより顧客の獲得、売上アップを目指してほしい。
連携先企業（担当者）

利用者からの意見・評価

<p>これまでの洗濯方法で好ましいと思っていたことが意外にも素材によってはNGなことがあると知ることができた。衣類や寝具、タオルなどを長持ちさせる洗濯の方法を学びお客様に説明できるようになりたい。</p> <p>洗濯文化研究所で使用している洗濯石鹼について他の洗濯洗剤や柔軟剤との効果の違いや特にタオルなどの吸水性の違いが出ることなどが分かった。</p>
